



北区かがやき新聞

第26号
令和元年 6月

活動報告

北区民ふれあいまつり 2019



5月26日(日)に、京都府立清明高等学校グラウンドで行われた「北区民ふれあいまつり2019」に参加させていただきました。当日は真夏のような天気でしたが、開会前からお客様がどんどん来場され、とても活気にあふれていました。

私は主に小野郷学区で販売している草餅のもちつきをお手伝いさせていただきました。小野郷の方々と全部で13臼分のお餅をつきましたが、今年から赴任された駐在さんも手伝って下さり、楽しくつくことができました。「昨年は売り切れで買えなかつたから、今年は絶対買おうと思って早めにきました。」と、販売開始の30分前から待たれているお客様もおられるほどで、開会後にはすぐに列ができるおり、

並ばれているお客様に小野郷パンフレットをお渡しさせていただきました。

雲ヶ畠学区では毎年恒例の鹿肉コロッケを販売されており、売り切ってしまう前に買いに行こうと、もちつきを抜け出して伺わせていただきました。朝ご飯を食べていなかつたこともあり、揚げたてホクホクのコロッケは格別でした！

中川学区では、今年から北山杉の木工品と山野草の苔玉（観葉植物の根を苔で包んだインテリア）などを売り出させていました。私は前から欲しかったペン立てが売っていたので、購入させていただきました。丁度よい大きさで、木の温かみを感じられ、気に入っています！

